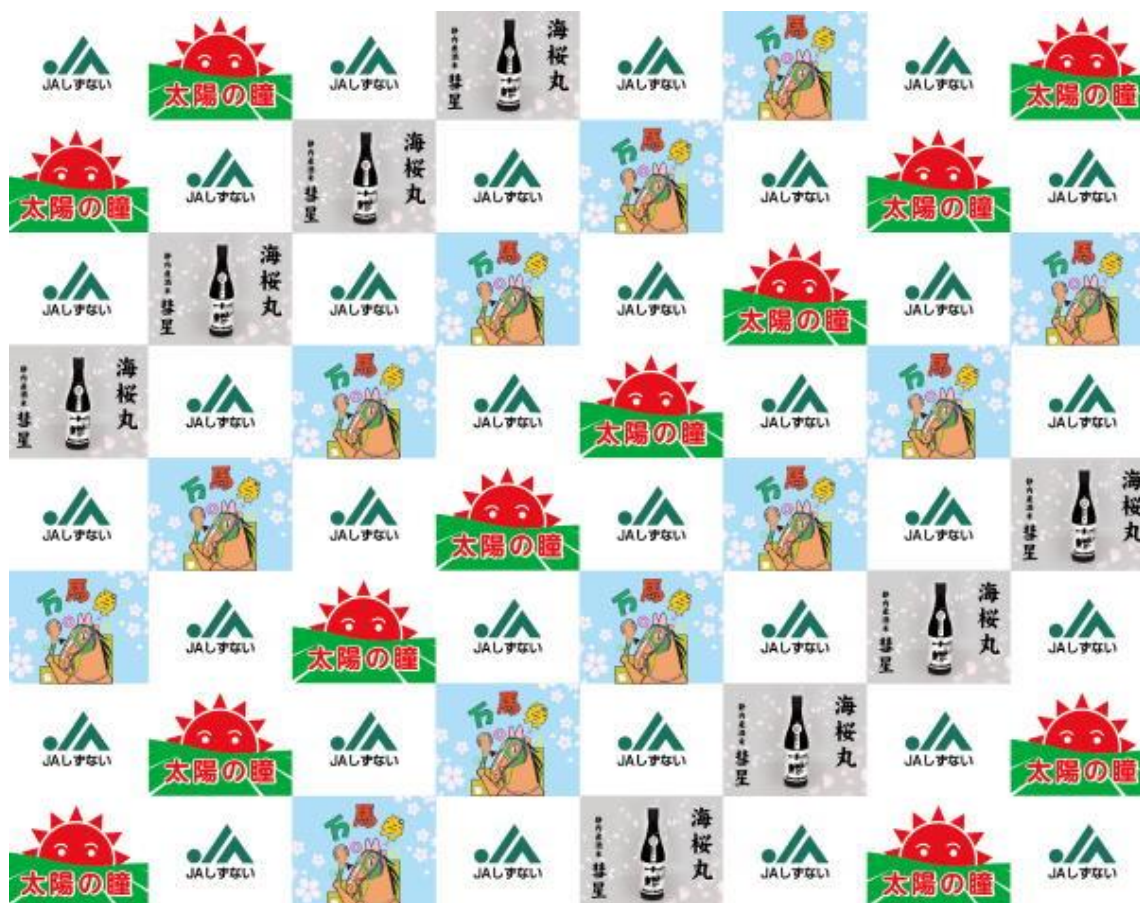


令和3年度 事業実績概況



令和4年

しずない農業協同組合

令和3年度 事業実績概況

令和4年1月末の事業概況

(1)財務構成

(単位:千円)

資 産			負 債 ・ 資 本		
科 目	金 額	前 年 対 比	科 目	金 額	前 年 対 比
預 金	231,874	23,964	借 入 金	74,572	▲ 37,287
共 済 資 産	557	45	共 済 負 債	53,125	▲ 1,521
経 済 事 業	446,094	81,630	経 済 事 業	334,731	94,404
そ の 他	133,284	20,295	そ の 他	416,507	5,208
固 定 資 産	744,567	▲ 977	自 己 資 本	609,498	64,525
費 用	2,050,163	85,736	収 益	2,118,105	85,364
計	3,606,538	210,693	計	3,606,538	210,693

【 資 産 】

預 金 運転資金科目であり前年対比23,964千円増。

経 済 事 業 新規就農者等ハウス整備事業に係る立替払い88,050千円が増加要因、3月末に道補助金が入金となり、残金を各生産者がリース契約締結により4月末に入金予定。

そ の 他 決算処理に伴う代理店手数料等の未収計上が増加要因。

費 用 燃料・飼料・肥料等仕入価格高騰による仕入原価高による増加要因。

【 負 債 ・ 資 本 】

借 入 金 信用事業譲渡に伴う不足資金借入金額、返済6年 18,643千円/年 を償還。

経 済 事 業 新規就農者等ハウス整備事業に係る資材仕入代金未払分が増加要因。

自 己 資 本 前年度剰余金の利益準備金20,000千円、経営安定積立金28,314千円、繰越剰余金20,000千円が増加要因

費 用 燃料・飼料・肥料等価格高騰による供給高増加要因。

当期剰余金 軽種馬・黒毛和牛・ミニトマトの堅調な販売、ハウス整備事業、畜産クラスター事業、軽種馬事業等の各補助金の積極的な活用による購買取引の堅調により計画以上の当期剰余金を計上することが出来ました。
組合員皆様のご努力に敬意を申し上げますとともに日頃からのJA事業ご支援・ご利用を賜り心より感謝申し上げます。

事業概況

(令和4年1月末現在) (単位:千円)

共済事業

長期共済保有高	
・保障共済金額	30,605,275
(うち生命)	13,370,354)
・満期共済金額	6,427,690
(うち生命)	4,383,570)

販売事業

支払高

農産物	米	69,509
	青果	924,068
	雑穀	23
	小計	993,600
畜産物	牛乳	339,591
	黒毛和牛	640,948
	受精卵	1,010
	活牛馬	35,279
	枝肉	4,711
	その他	25,714
	小計	1,047,253
合計		2,040,853

購買事業

売上高

営農資材・燃料	飼料	471,515
	肥料	121,178
	農薬	26,034
	温床資材	107,324
	包装資材	54,601
	農機具	78,836
	建築資材	38,154
	その他生産資材	111,779
	資材計	1,009,421
	石油計	583,141
	合計	1,592,562
生活	米	26,827
	生鮮食品	27,025
	一般食品	31,149
	日用雑貨	6,712
	その他	31,497
	計	123,211
合計		1,715,772

単位:千円

事業利益

令和3年度

事業利益	令和3年度		
	計画	実績	計画対比
共済事業	75,300	76,948	1,648
購買事業	140,300	148,872	8,572
販売事業	63,515	67,427	3,912
保管・利用事業	19,024	19,372	348
宅地等供給事業	7,400	10,545	3,145
信連代理店事業	41,350	51,592	10,242
営農指導事業	△ 12,393	△ 9,681	2,712
事業管理費	△ 297,796	△ 301,793	△ 3,997
事業利益	36,700	63,281	26,581
当期剰余金	43,136	68,553	25,417

※静内産馬市場取引額
438頭 4,338,700千円(税別)

※信連代理店貯金残高
18,129,837千円

※農畜産物の取扱高※

R3年度 計画額
20億5,353万円

R3年度 実績額
20億4,085万円

※地域戦略作物取扱い状況

計 画

実 績

※ミニトマト〈戸数47戸〉

作付面積	30.82ha
反収	4,250kg
収量	1,309.7t
k単価	690円
販売額	903,000千円

作付面積	30.58ha
反収	4,175kg
収量	1,276.5t
k単価	663円
販売額	846,662千円

※黒毛和牛〈戸数25戸 繁殖頭数1,144頭〉

販売頭数	848頭
単価	681,604円
販売額	578,000千円

販売頭数	880頭
単価	728,350円
販売額	640,948千円

去勢 834,256円
 メス 694,855円
 廃用 391,460円
 後代検定 699,050円
 ホル協 324,886円

※乳牛〈戸数15戸 搾乳牛457頭〉

出荷数量	3,750トン
単価	96円
販売額	360,000千円

出荷数量	3,543.1トン
単価	95.8円
販売額	339,591千円

※米

作付面積	79.6ha
販売額	68,815千円
うち万馬券	
計画作付面積	29.6ha
販売額	26,800千円

作付面積	80.2ha
販売額	69,509千円
うち万馬券	
実績作付面積	28.4ha
販売額	22,112千円

ミニトマト:

◇Kg単価が安かった理由:秋(10月)のピーク時に、特に道外市場の単価の下落が大きかった。

◇夏場の猛暑の影響による花飛びで、収量は減少した。

黒毛和牛 ◇順調に販売単価が回復した。

乳牛 ◇猛暑による影響と1戸の生産中止により乳量が減少した。

共計米 ◇作況指数109となり豊作となった。

万馬券 ◇米余りによる価格の低迷により減少した。

欲し新規就農・農業後継者 R4年1月実績

就農実績	1期生~8期生	17組	28名	就農中
研修実績	9期生~10期生	4組	7名	就農準備中
研修予定	11期生	3組	6名	研修準備中
計 24組 41名				

※うち 親元就農者→2名

目指せ 50組